

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 25 年 3 月 7 日 (2013.3.7)

【公開番号】特開 2010-241152 (P2010-241152A)

【公開日】平成 22 年 10 月 28 日 (2010.10.28)

【年通号数】公開・登録公報 2010-043

【出願番号】特願 2010-173372 (P2010-173372)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/32 E

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 1 月 18 日 (2013.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

飽和脂肪酸ビスアミドおよびポリオレフィン系樹脂を含有する成形原料 A、およびスチレン系エラストマーを含有する成形原料 B を共押出することによって製造される、

(A) 飽和脂肪酸ビスアミドから主としてなる、厚さが 1 ~ 100 nm である離型層、

(B) 基材層としてのポリオレフィン系樹脂層、および

(C) 粘着剤層としてのスチレン系エラストマー層

が積層されたプリズムシート用表面保護フィルムであって、前記成形原料 A がポリオレフィン系樹脂 100 重量部に対して飽和脂肪酸ビスアミドを 1 ~ 4 重量部含有し、
前記成形原料 B がスチレン系エラストマー 100 重量部に対して粘着付与剤を 5 ~ 50 重量部含有するプリズムシート用表面保護フィルム。

【請求項 2】

飽和脂肪酸ビスアミドが、エチレンビスステアリン酸アミド、メチレンビスステアリン酸アミド、またはヘキサメチレンビスステアリン酸アミドである、請求項 1 に記載のプリズムシート用表面保護フィルム。

【請求項 3】

飽和脂肪酸ビスアミドが、飽和脂肪酸芳香族ビスアミドである請求項 1 または 2 に記載のプリズムシート用表面保護フィルム。

【請求項 4】

前記基材層、および前記粘着剤層の間に、中間層を有する請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載のプリズムシート用表面保護フィルム。

【請求項 5】

前記中間層が、飽和脂肪酸ビスアミドを含有する、ポリオレフィン系樹脂とスチレン系エラストマーとの混合物である請求項 4 に記載のプリズムシート用表面保護フィルム。

【請求項 6】

(A) 飽和脂肪酸ビスアミドから主としてなる厚さ 1 ~ 100 nm の離型層、

(B) 基材層となるポリオレフィン系樹脂層、

(C) 粘着剤層となるスチレン系エラストマー層がこの順で積層されたプリズムシート用表面保護フィルムの製造方法であって、ポリオレフィン系樹脂 100 重量部に対して飽和

脂肪酸ビスアミドを 1 ～ 4 重量部含有する成形原料 A、およびスチレン系エラストマー 100 重量部に対して粘着付与剤を 5 ～ 50 重量部含有する成形原料 B を共押出する、プリズムシート用表面保護フィルムの製造方法。

【請求項 7】

レンズ面に複数の三角柱状のプリズムを有するプリズムシート、および前記レンズ面に貼り付けられた、(A) 飽和脂肪酸ビスアミドから主としてなる、厚さが 1 ～ 100 nm である離型層、(B) 基材層としてのポリオレフィン系樹脂層、および (C) 粘着剤層としてのスチレン系エラストマー層が積層されたプリズムシート用表面保護フィルム
を含み、
前記プリズムの前記粘着剤層への食い込み深さが 0.3 μm 以上である
表面保護フィルムが貼り付けられたプリズムシート。